

コインランドリーを活用した災害応援協定を締結

㊤危機管理課 ☎36・7320

市は10月26日、東海ガス(株)と災害応援協定を締結しました。
協定により、同社が建設した災害対応型コインランドリー(道悦二丁目)を災害時に使用するほか、市の要請を受けて同施設を一時避難所として活用。また、施設にある発電機や器具なども利用できます。浜崎貢代表取締役社長は「地域のために何かできないかという思いから、協定に至った。今後は、さらに市と連携していきたい」とあいさつしました。



災害時の備えについて染谷市長と話す浜崎氏(右)

高校生と遺族会からウクライナ支援に向けて寄付

㊤市民協働課 ☎36・7197

10月27日、島田市平和祈念事業実行委員会の高校生委員が、ウクライナ人道危機救援金として、5万1178円を寄付しました。
同実行委員会では、5人の高校生が委員を務め、募金活動を実施。プラザおおるりなどに募金箱を設置したり、直接KADODE OIGAWAで募金を呼び掛けたりしました。また、活動に賛同した島田・金谷・川根地域の3遺族会も、計4万円を寄付。寄付金は日本赤十字社を通して、ウクライナへ送られます。



集まった寄付金を山田福祉課長に手渡す高校生委員

総合医療センターの新ロータリー・県道交差点が開通

㊤病院建設課 ☎35・2111

10月29日、島田市立総合医療センター(野田)の新ロータリーと県道交差点の接続開通を記念して、開通式を行いました。
式典には、染谷市長や大石節雄市議会議長など関係者が出席。テープカットが行われました。新交差点は院内道路に接し、交差点の南北には右折レーンを用意しています。市長は「当センターの利用者のみならず、地域住民の利便性がより高まる」と話しました。全体工事は、令和5年3月に完了予定です。



テープカットを行う染谷市長と関係者

脱炭素社会の実現を考える講演会を開催

㊤環境課 ☎36・7145

10月28日、脱炭素社会を考える「ゼロカーボンシティ講演会」がプラザおおるりで開催されました。
第1部は、お笑い芸人「マシガンズ」の滝沢秀一氏が、ごみ収集の作業員の視点からごみの減量に関するエピソードを講演。第2部では、島田市ふるさと大使の別所哲也氏と、茶生産者の三浦克暢氏を招き、染谷市長と共に地球温暖化の茶栽培への影響について考えました。環境破壊が次世代に及ぼす影響を描いた短編映画も上映され、参加者は脱炭素社



脱炭素社会に向けた取り組みを語る登壇者

会の実現に向けた、課題を共有しました。